

資料提供	
令和2年	1月 29日 提供
担当課	観光振興課
担当者	長谷川・池尻
電話	073-441-2777



## 令和元年度 主要観光地における 年末年始の観光客入込状況について

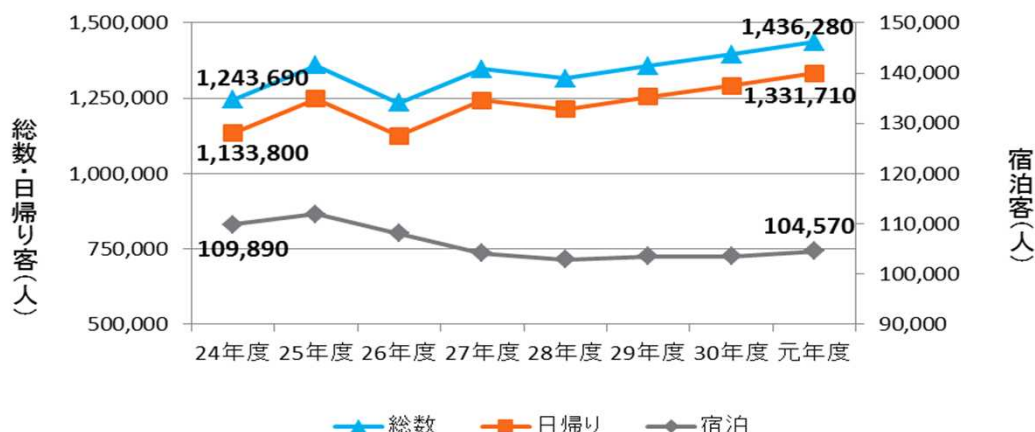
観光入込客数は、年末年始の調査開始（平成3年度）以来  
最高の1, 436千人を記録

県内主要観光地(7か所)における年末年始(12/30~1/3)の観光客入込状況

総数 : 1,436,280人 (前年比103.0%)  
 内訳) 日帰り客数 : 1,331,710人 (前年比103.2%)  
 宿泊客数 : 104,570人 (前年比101.0%)

主要観光地（7か所）における年末年始（12/30～1/3）の観光入込客数の推移（単位：人）

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	1,243,690	1,359,230	1,233,400	1,346,470	1,315,990	1,357,490	1,394,050	1,436,280	42,230	103.0%
日帰り	1,133,800	1,247,300	1,125,300	1,242,300	1,213,100	1,254,000	1,290,480	1,331,710	41,230	103.2%
宿泊	109,890	111,930	108,100	104,170	102,890	103,490	103,570	104,570	1,000	101.0%



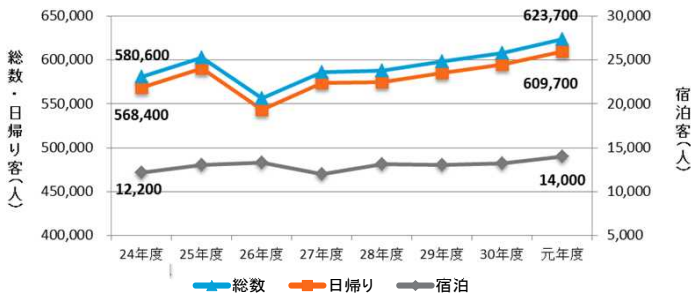
### 令和元年度 年末年始の特徴

調査期間の前後が休日だったことから、観光客が分散する傾向にあったものの、期間を通じて天候に恵まれたこともあり、日帰り客数及び総数は、過去最高だった前年度の記録を更新し、宿泊客数も前年度より増加となった。

昨年10月の羽田＝南紀白浜線の機材の大型化や、世界遺産登録15周年記念キャンペーンの実施、和歌山市内の大型観光施設でのイベントへの来場が好調だったことなどが入込客数の増加につながった。

## 主要観光地別特徴

### 和歌山市

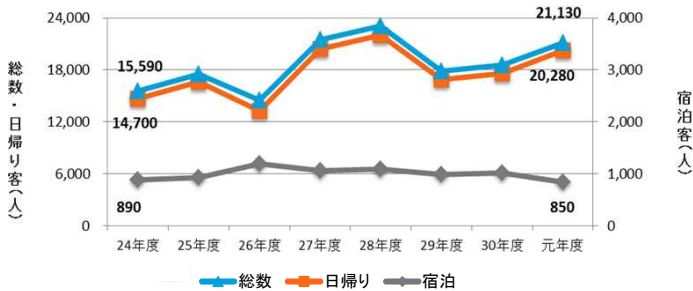


和歌山市は、日帰り客数・宿泊客数ともに増加。期間を通じて天候に恵まれたこと、大型観光施設でのイルミネーションフェスティバルが好調だったことなどから、日帰り客数及び総数は、調査開始以来最高だった昨年をさらに上回った。

(単位: 人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	580,600	603,000	556,600	585,900	587,500	598,000	607,900	623,700	15,800	102.6%
日帰り	568,400	590,000	543,300	573,900	574,400	585,000	594,700	609,700	15,000	102.5%
宿泊	12,200	13,000	13,300	12,000	13,100	13,000	13,200	14,000	800	106.1%

### 高野町



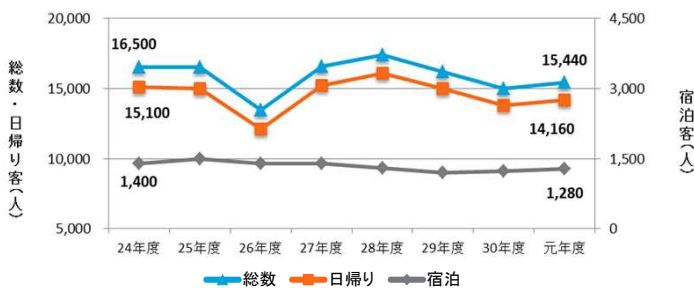
高野町は、宿泊客数は減少したが、日帰り客数が増加した。  
宿泊者数は、調査期間中、宿泊施設の営業日数が減少したことなどが影響し、前年に比べ減少となった。

一方で、今年は降雪もなく天候が良かったことから、高野龍神スカイライン利用者が前年比17.7%増加したことや、昨年はケーブルカー新造のためバスによる代行輸送だった南海高野線高野山駅の降車人数が前年比14.5%だったことから、日帰り客数が増加した。

(単位: 人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	15,590	17,530	14,500	21,470	23,090	17,890	18,600	21,130	2,530	113.6%
日帰り	14,700	16,600	13,300	20,400	22,000	16,900	17,580	20,280	2,700	115.4%
宿泊	890	930	1,200	1,070	1,090	990	1,020	850	▲ 170	83.3%

### 田辺市龍神村

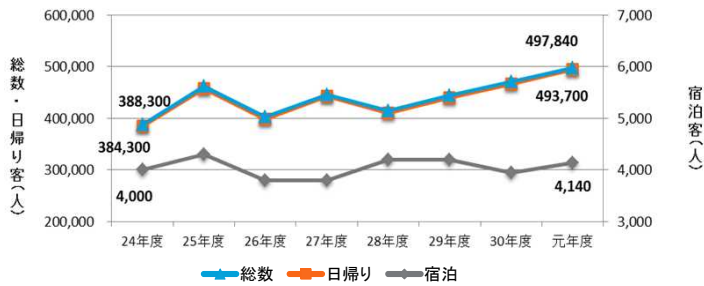


龍神村は、日帰り客数、宿泊客数ともに増加した。  
昨年は、高野龍神スカイラインが降雪の影響で日帰り客が減少したが、今年は降雪もなく、天候も良かったことから、スカイラインを利用した温泉客や、高野から熊野への移動途中での利用が増加した。

(単位: 人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	16,500	16,500	13,500	16,600	17,400	16,200	15,020	15,440	420	102.8%
日帰り	15,100	15,000	12,100	15,200	16,100	15,000	13,780	14,160	380	102.8%
宿泊	1,400	1,500	1,400	1,400	1,300	1,200	1,240	1,280	40	103.2%

田辺市本宮町



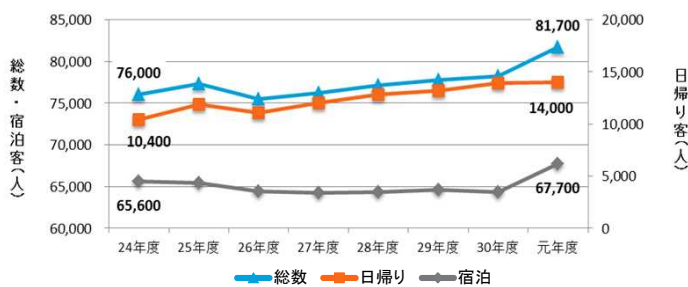
本宮町は、日帰り客数・宿泊客数ともに増加し、特に、日帰り客数及び総数は、調査開始以来、最高だった昨年をさらに上回った。

昨年は、熊野地域が多くのメディアに取り上げられたことや、世界遺産登録15周年による記念キャンペーンの実施などから認知度が向上したことが、増加につながった。

(単位:人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	388,300	462,000	402,200	446,100	414,500	444,400	469,950	497,840	27,890	105.9%
日帰り	384,300	457,700	398,400	442,300	410,300	440,200	466,000	493,700	27,700	105.9%
宿泊	4,000	4,300	3,800	3,800	4,200	4,200	3,950	4,140	190	104.8%

白浜町

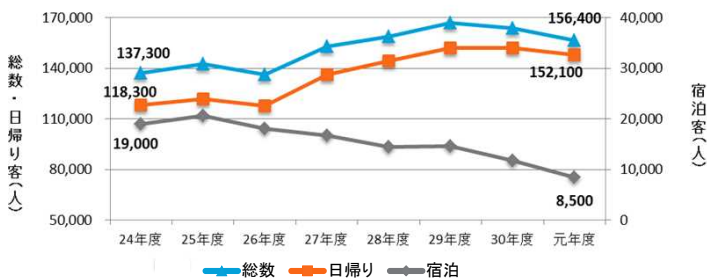


白浜町は日帰り客数・宿泊客数ともに増加した。  
カウントダウン花火が強風により中止となったものの、10月27日から羽田＝南紀白浜空港便（1日3便）のうち、2便の機材大型化により、調査期間の羽田発白浜着の利用者が前年比145.6%となったことなどから、宿泊客数が大きく伸びた。

(単位:人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	76,000	77,300	75,500	76,200	77,100	77,800	78,200	81,700	3,500	104.5%
日帰り	10,400	11,900	11,100	12,000	12,800	13,200	13,900	14,000	100	100.7%
宿泊	65,600	65,400	64,400	64,200	64,300	64,600	64,300	67,700	3,400	105.3%

那智勝浦町

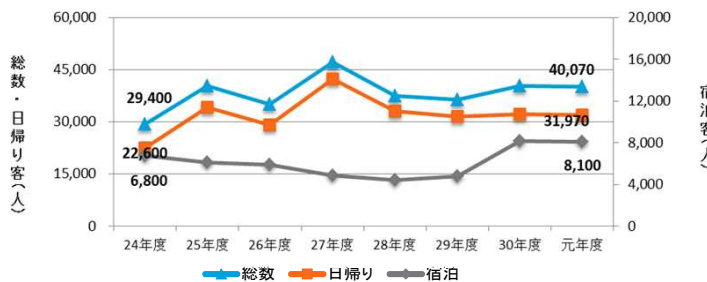


那智勝浦町は、日帰り客数・宿泊客数ともに減少した。  
宿泊客数は、宿泊施設のリニューアル工事等の影響により減少した。  
今年は、1月4・5日も休日であったことから初詣等に訪れる観光客が分散したことが、日帰り客数の減少に影響した。

(単位:人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	137,300	142,600	136,100	153,000	158,800	166,800	163,900	156,400	▲7,500	95.4%
日帰り	118,300	121,900	118,000	136,200	144,300	152,100	152,200	147,900	▲4,300	97.2%
宿泊	19,000	20,700	18,100	16,800	14,500	14,700	11,700	8,500	▲3,200	72.6%

串本町



串本町は、日帰り客数・宿泊客数とも微減。  
昨年同様、本年も初日の出を見に来る観光客が増加したが、調査期間の前後も休日であったことから、観光客が分散し、日帰り客数・宿泊客数ともわずかに減少した。

(単位:人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対30年度増減	対30年度比
総数	29,400	40,300	35,000	47,200	37,600	36,400	40,480	40,070	▲410	99.0%
日帰り	22,600	34,200	29,100	42,300	33,200	31,600	32,320	31,970	▲350	98.9%
宿泊	6,800	6,100	5,900	4,900	4,400	4,800	8,160	8,100	▲60	99.3%